

令和 3年度予算見積調書

課室名：雇用労働課
 担当名：就業・求人相談担当
 内線：8265650 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B111	埼玉しごとセンター（仮称）推進事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	就業支援施設運営費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律第5条、第31条、職業安定法第29条	宣言項目	08	稼ぐ力の向上		SDGsゴール	8, 1
	分野施策			030727	就業支援と雇用環境の改善		SDGsターゲット	8-6, 8-5, 1-2	
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>ハローワーク浦和・就業支援サテライトにおいて、「新しい生活様式」に対応するため、オンラインと出張によるアウトリーチ機能を強化し、サービスの対象を実質的に県内全域に広げ、コロナ禍において急増した求職者に対して安心・安全な職住近接の就職を支援する。また、地方版ハローワークとして県内企業の求人充足支援を行う。サービスの強化と拡大に合わせ「埼玉しごとセンター（仮称）」に名称変更を行う。</p> <p>(1) 埼玉しごとセンター（仮称）運営 81,988千円 (2) 求人・求職者マッチングサポート事業 79,995千円 (3) 企業人材確保支援事業 30,350千円 (4) オンラインサービス推進事業 20,671千円 (5) 出張面接会実施事業 4,397千円</p>			<p>(1) 事業内容 埼玉しごとセンター（仮称）において求職者支援及び企業支援を行い、求人・求職のマッチングを進めるとともに、企業人材サポートデスク川越において西部地域の企業の人材確保を支援する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 埼玉しごとセンター（仮称）における総合受付等の運營業務を行う。 81,988千円 イ レインボー面接会及びミニ面接会を実施し、求人企業と求職者のマッチングを行う。 79,995千円 ウ 川越を拠点に県西部の企業の人材確保を支援する。 30,350千円 エ 登録、相談、セミナー、面接会などのサービスをオンラインで実施する。 20,671千円 オ 出張面接会（相談会・セミナー付き）を県内各地で実施する。 4,397千円</p> <p>(3) 事業効果 ハローワークとの連携による求職者支援や県内企業の求人充足支援を行うことにより、人材を必要とする企業への労働力の流動化を図り、地域経済を活性化する。 また、オンライン及び出張によるサービスの提供により、サービスの対象を実質的に全县に広げ、コロナ禍で急増した求職者に対して職住近接の安心・安全な就職を支援できる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 国との一体的実施施設である埼玉しごとセンター（仮称）で求職者支援及び企業支援を実施している。 国・市の一体的実施施設である「川越しごと支援センター」と連携して、企業の人材確保を支援している。</p> <p>(5) その他（施設概要） ア 【名称】 ハローワーク浦和・就業支援サテライト 【国・県の一体的実施施設】 【場所】 さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー 3F（武蔵浦和合同庁舎） 【開設】 平成24年度（平成29年度から埼玉県企業人材サポートデスクを併設） イ 【名称】 埼玉県企業人材サポートデスク川越 【場所】 川越市脇田本町8番1ほか ユーブレイス3F 【開設】 平成30年度ウェスタ川越で開設（同年7月川越しごと支援センター【国・市の一体的実施施設】が移転し三者連携開始。）令和2年にユーブレイスに移転</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) (国10/10・県0) [4, 5]									
3 地方財政措置の状況 特別交付税（地方版ハローワークに要する経費） [(2)(3)]									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×9.0人=85,500千円 他に人材総合相談員等(会計年度任用職員)7人									
			財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
予算額		国庫支出金							
決定額	217,401	25,068						192,333	21,453
前年額	195,948	11,422						184,526	